

大阪大学が受け継ぐなにわ町人の学問所

KAITOKUDO



th

ANNIVERSARY 1724-2024

懐徳堂

懐徳堂創立300周年記念

シンポジウム

大阪文化の過去・現在・未来 懐徳堂から大阪大学へ

基調講演：ロバート キャンベル氏 鼎談：ロバート キャンベル氏×鷲田清一氏×飯倉洋一氏

会場 } 大阪大学中之島センター10F
佐治敬三メモリアルホール

日程 } 2024 10/26

14時30分開会
入場無料
一般来聴歓迎

主催＝大阪大学文学部、人文学研究科／共催＝一般財団法人懐徳堂記念会、大阪大学21世紀懐徳堂、大阪大学文学部同窓会（待文会）、大阪大学文学会、大阪大学ミュージアム・リンクス（大阪大学総合学術博物館、大阪大学適塾記念センター、大阪大学アーカイブズ）、大阪大学中之島芸術センター

KAIHOKU ANNIVERSARY



懐徳堂創立300周年記念 シンポジウム 大阪文化の過去・現在・未来 懐徳堂から大阪大学へ

懐徳堂が大坂の地に作られて300年となる2024年に、懐徳堂以来、大阪大学に至る大坂の学芸・学問・文化のありようを広く知ってもらいイベントとして実施します。また、江戸時代から明治時代における漢詩文等の学芸を専門とし、多方面に渡って文化についての造詣が深いロバートキャンベル先生をお招きし、講演・鼎談を行います。

プログラム

基調講演: ロバート キャンベル 氏 **災禍見聞の文芸と思考**

～大塩平八郎の乱をきっかけとした都市観察の記録と「証言文学」の可能性をめぐる考察～

鼎談: ロバート キャンベル 氏 × 鷺田清一 氏 (大阪大学元総長・哲学) × 飯倉洋一 氏 (大阪大学名誉教授・日本近世文学)

ロバート キャンベル (早稲田大学特命教授・日本文学) / 日本文学研究者。早稲田大学特命教授。早稲田大学国際文学館(村上春樹ライブラリー)顧問。国文学研究資料館前館長。近世・近代日本文学が専門で、とくに19世紀(江戸後期～明治前半)の漢文学と、それに繋がる文芸ジャンル、芸術、メディア、思想などに関心を寄せている。テレビでMCやニュース・コメンテーター等をつとめる一方、新聞雑誌連載、書評、ラジオ番組企画・出演など、さまざまなメディアで活躍中。



日時

2024 令和6年10月26日[土]

14時30分開会(14時00分開場) / 17時10分閉会

入場無料・一般来聴歓迎

申込み

10月15日[火]締切

懐徳堂創立300周年記念事業ホームページから要申込み▶
(定員になり次第、締切切ります)

問い合わせ先: 大阪大学文学部評価・広報室 houmon10@let.osaka-u.ac.jp



関連イベント 懐徳堂創立300周年記念展覧会

「懐徳堂って知ってほ? —大阪大学が受け継ぐにわ町人の学問所—」

豊中会場

大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館3F多目的室
(〒560-0043豊中市待兼山町1-20)

会期: 令和6年(2024)10月12日[土]～12月7日[土]
開館時間: 10:30～17:00(16:30最終入館) 入館料: 無料
※日曜・祝日は休館日。但し11月3日[祝]、4日(振替休日)は開館。

中之島会場

大阪大学中之島芸術センター展示室
(〒530-0005大阪市北区中之島4-3-53 大阪大学中之島センター4F)

会期: 令和6年(2024)10月24日[木]～10月30日[水]
開館時間: 10:30～17:00(16:30最終入館) 入館料: 無料
※10月28日[月]は閉室

2会場とも主催・共催

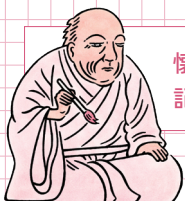
主催: 大阪大学ミュージアム・リンクス(大阪大学総合学術博物館、大阪大学通塾記念センター、大阪大学アーカイブズ)、一般財団法人懐徳堂記念会
共催: 大阪大学文学部、大阪大学大学院人文学研究科、大阪大学21世紀懐徳堂、大阪大学中之島芸術センター、懐徳堂研究センター

シンポジウム会場 〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53

大阪大学中之島センター10F
佐治敬三メモリアルホール



◎京阪中之島線 中之島駅より徒歩約5分 ◎JR東西線 新福島駅より徒歩約9分
◎阪神本線 福島駅より徒歩約9分 ◎地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より徒歩約10分
※駐車場・駐輪場がございますので、お車や自転車でお越しの場合は周辺の
駐車場・駐輪場をご利用ください。



懐徳堂創立300周年
記念事業について

大阪大学の精神的源流のひとつである懐徳堂が2024年に創立300年となるのを記念して、懐徳堂が培い、懐徳堂を支えた市民的な文化・学芸の価値を発信することによって、地域に生きる大阪大学の人文学のプレゼンスを高めるものです。

